

アウル通信



2022 8 1発行第 220号

『爪切り』

今回は、ある日の北海道新聞の読者の欄に掲載されていた記事をご紹介します。
とても大切な事が書かれていましたので、全職員の皆さんにもお伝えしました。

~~~~~  
昨年の11月、グループホームで穏やかに生活していた91歳の母が2度目の脳梗塞を  
発症し、総合病院に緊急搬送された。その後、私は往復2時間以上もかけて、母の見舞い  
を続けた。行く度に寝たきりに近づいていく母を見るのは、とても悲しく切なかった。急  
性期も過ぎ、私自身の体力も考えて、通勤途中に寄れる近くの病院に転院できるようお願  
いした。気になっていることがあった。タカの爪のように伸びた母の足の爪だ。新しい年  
が明けて早々、母は転院となった。爪はそのままに。転院して3日目、母の爪はきれいに  
切りそろえられていた。私はとてもうれしかった。家族の思いとは、そういうことであり、  
人間の尊厳とは、そういうことであり。病院の質とは、そういうところにあると思えてな  
らなかった。私には、爪切りという小さな行為の中に、決して大げさではなく、全てが含  
まれているように感じられた。終末が近ければ近いほど、大事なことは、高度な医療や技  
術ではなく、一人の人間として、どう向き合ってもらえるのかということではないだろう  
か。近いということで希望した病院だったけれど、自分の選択にまちがいはなかったと満  
足している。

一句

寝たきりの 母の爪切り 人として

ここに居るよと 生きているよと (豊浦町 主婦)

~~~~~  
最後に、近々、コロナの感染者が増えているという情報が多くなりました。
皆様におかれましては、お身体ご自愛下さいますようお願い申し上げます。

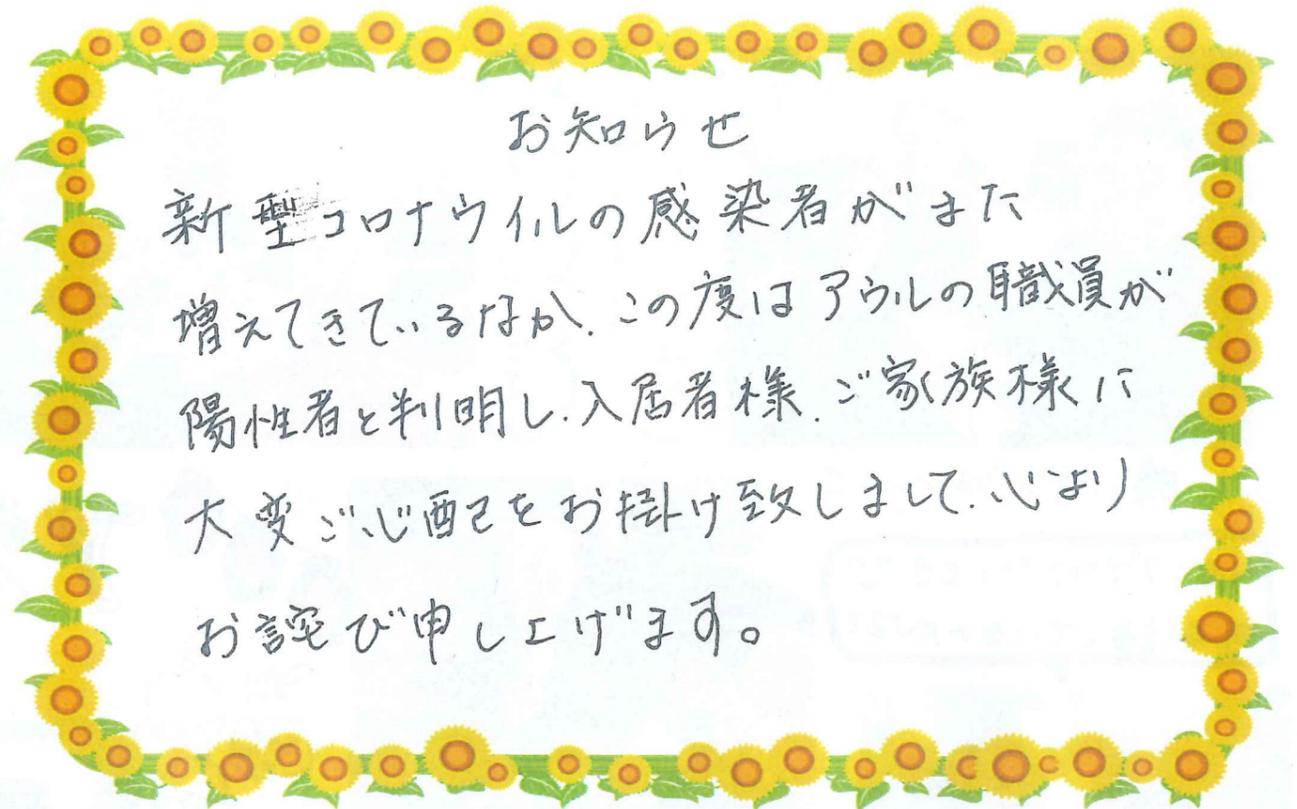
感謝

有限会社 グッドライフ

取締役・総合施設長 宮崎 直人

~~~~~  
今月の題字は  
八木橋令子さん  
が書いて下さいました。

八木橋令子  
さん  
の  
題  
字  
は  
か  
ん  
が  
き  
り  
の  
日  
が  
か  
い  
る  
と  
い  
う  
こ  
と  
が  
あ  
っ  
た  
の  
が  
あ  
ま  
り  
に  
あ  
い  
ま  
す  
。



お知らせ

新型コロナウイルスの感染者がまた  
増えているほか、この度はアウルの職員が  
陽性者と判明し、入居者様、ご家族様に  
大変ご迷惑をお掛け致しまして、心より  
お詫び申し上げます。



## 編集後記

蒸し暑い日が続いており、水分補給をし  
り温度調節は熱中症対策として、  
熱中症を予防するには体内に水分を  
取り入れるだけでなく、体の外を冷やすことも  
大切で、体表近くを通る血管を冷やす  
と、首を冷やすのが効果的のため  
です。皆様もお気を付け下さい。

ご家族が「もしかしたら認知症かも？」

グループホームに入居したい

グループホームを見てみたい、などなど

気軽にご相談、ご見学ください。

また、今入居されている方のご家族の皆様も  
生活の相談等、気軽に声をかけて下さい。

担当窓口 宮崎

◎ お誕生日会

◎ 七夕

◎ 夏まつり

発行責任者 宮崎直人



お隣り同士  
仲良くしゃべろう  
お腹いっぱいだよ



比叡で外で食べると  
美味しいね



比叡で祭りの準備中  
食欲モリモリ



暖いきたね〜  
リビングでのひとひら  
何を話しているのかな?



《夏はスイカバアイスが美味いよね》



夏まつりの  
デザート

# アウル夏まつり



7月29日開催

## HAPPY BIRTHDAY



今日は楽しかったね  
七夕



皆の願いが叶うように

今日はお誕生日が3人も!!  
おめでとうございませ

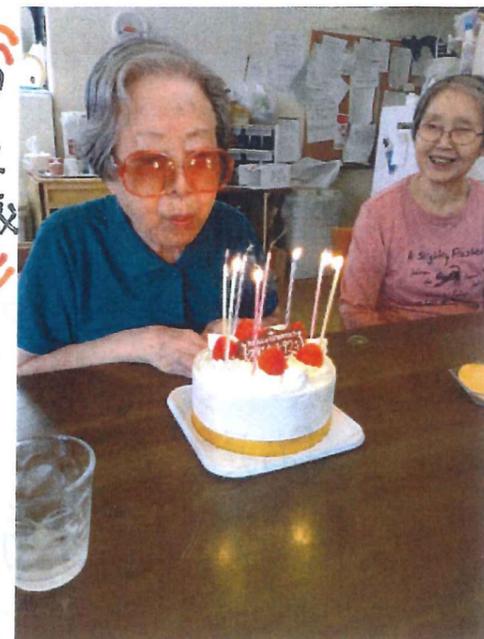
♡パストラョウト!! 素敵は笑顔♡



89歳



92歳



92歳

《スタッフと一緒に食準備》

